

「授業時における消毒マニュアル」(学生用)

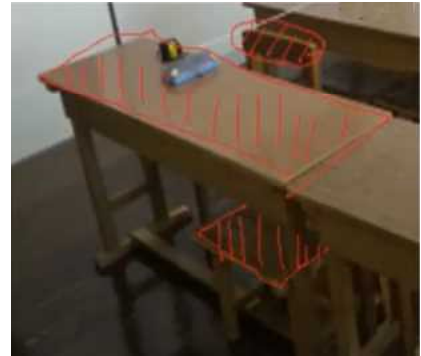
対面授業時における消毒について

授業担当者は、研究室に用意した消毒液(微酸性次亜塩素水)・ペーパータオル・使い捨てビニール手袋・ゴミ袋等の消毒セットを授業時に持参します。学生は、授業担当者指示を受けて消毒をおこなってください。なお、教室内における始業前の消毒は職員・助手により行われています。

【消毒箇所】

学生：使用する机・椅子・器材・備品等

授業担当者：教卓・マイク・黒板消し・ドアノブ・
照明スイッチ等



【消毒方法】

1. 消毒セットを教室に持参(授業前には自身の手を消毒してください)。
※消毒液はより安全性の高い『プロトクリン・アクア』を使用します。
2. 10名に1名ほどの清掃担当者を指名し、手袋と消毒液を含ませたペーパータオルを配布し、使用する机等、対象物をふかせる。
消毒担当者は特定個人に負担が集中しないよう注意してください。
※ペーパータオルを消毒液のスプレーノズルの噴出孔に近づけて噴霧し消毒液をしみこませる。すぐに乾燥するので、消毒液を適宜補充してください。
3. 消毒終了後、手袋等は持参したゴミ袋に捨てる。